

令和8年度 組織機構の改正ポイント

希望あふれる持続可能な山形県の未来に向け、簡素で効率的な組織運営の観点から組織・業務の効率化を徹底するとともに、直面する多くの県政課題に積極果敢にチャレンジしながら、真の豊かさと幸せを実感できる社会を実現するための組織体制を整備する。

① 重要プロジェクトの戦略的推進

- 県政の最重要プロジェクトである人口減少対策について、各界が主体となった取組みを促進するとともに、総合発展計画と連動したアクション展開を図るため、企画調整課に『重要プロジェクト企画室』を新設
- 全国第1位である本県の「居住人口あたりの関係人口数」をさらに拡大するとともに、屋内スケート施設や新博物館の整備など、県民のウェルビーイング向上につながる重要施策を統括し、全庁一体的な推進を図るため、みらい企画創造部に『重要プロジェクト・地域未来戦略監(兼)次長』を配置

② 交通施策の一体的推進

- 滑走路延長をはじめとする県内空港の機能強化に向けた検討を迅速に進めるため、航空・空港関係施策をみらい企画創造部に集約し、県内空港の滑走路延長や米沢トンネル(仮称)の整備を所管する『交通プロジェクト推進課』、米坂線の復旧や市町村におけるバス路線の維持・改善など地域交通施策を所管する『地域交通政策課』を新設
- 空港整備業務の移管に伴い、港湾の整備や維持管理を所管する『港湾課』を新設

③ クマを含めた鳥獣被害対策の強化

- 大量出没を踏まえたクマ対策を強化するとともに、鳥獣被害対策を担う中間支援組織の設立に向けた検討を進めるため、みどり自然課に『鳥獣被害対策室』を新設

④ 安心して子どもを産み育てられる山形県の実現

- こどもや子育て世代の声を反映した関連施策の充実・連携強化を図り、安心して子どもを産み育てられる保育環境を整備するため、『こども子育て政策課』を新設
- 様々な事情を抱えるこどもや妊産婦、子育て世帯に対し、妊娠期から子育て期まで包括的で切れ目のない支援を展開するため、『こども家庭・母子保健課』を新設

⑤ 西村山地域における新病院の整備推進

- 西村山地域の新病院整備に向け、運営母体の設立や設計・建築など、開院に向けた具体的な検討を進めるため、『西村山新病院整備推進室』を新設

⑥ 100億企業の倍増に向けたスタートアップの推進

- 県内経済に波及効果を生む年間売上100億円以上の企業の倍増を目指し、近年市場規模が拡大しているクリエイティブ産業(アニメ、漫画、ゲーム等)やものづくり分野におけるスタートアップ支援に一体的に取り組むため、産業技術イノベーション課に『スタートアップ・新事業推進室』を新設

⑦ 「2026年に行くべき世界の旅行先」としての観光地づくりの推進

- 「2026年に行くべき世界の旅行先25選」に日本で唯一本県が選出されたことを追い風に、将来にわたり世界的な観光地として国内外の様々な人々から訪れていただける付加価値の高い観光地づくりを推進するため、本県での観光を快適に楽しむことができる受入環境の整備を進める『国際観光・高付加価値創出課』、国内外へのプロモーション等を展開する『観光プロモーション課』を新設

⑧ 農業DXの推進

- スマート農業の技術開発やスマート農機の導入促進等、農業DXをより一層推進し、農業の生産性向上・規模拡大を図るため、農業技術環境課に『農業DX・技術普及推進室』を新設

⑨ 水産関係出先機関のガバナンス強化

- 徹底した組織マネジメントによる水産職場のガバナンス強化、3公所にまたがる水産行政・試験研究の一体的展開を図るため、水産研究所、内水面水産研究所及び庄内総合支庁水産振興課を統合し、『水産技術振興センター』を新設

⑩ 県民の生命・財産を守る県土の強靱化

- 昨年6月に閣議決定された「国土強靱化実施中期計画」を踏まえ、防災・減災、県土強靱化に向けた対策を加速するため、『県土整備企画課』を新設
- 防災・減災に向けたインフラ整備の基盤となる用地取得について、事業の企画・予算確保から調整までワンストップで対応するため、県土整備企画課に『用地対策室』を新設